

戦争法案に反対する宗教者・門徒・信者全国集会 －国会前抗議祈念行動－

この国は今、危機にある。

新安保関連法案は、70%の国民が反対する中で、衆議院での強行採決が行われた。国会前では連日、数万人もの怒号と悲鳴にあふれている。

現政権は一体、誰の声を聞いているのか？

新基地建設に反対の意志を示した沖縄の声を、「基地問題のみが選挙の争点ではない」と断じ、その一方で先の総選挙では、アベノミクスへの評価が争点だと押しつけながら、圧勝した今となっては「安全保障についても国民に信任されている」と断じる。ここには、民意に耳を傾ける姿勢も、先の戦争でいのちを奪われた死者の願いを憶念し続けることも存在しない。まさに「愚か」である。

私たちは去る7月24日、各地から250人が参集し、各教団がかつての侵略戦争を正義の戦争として推進し、門徒や多くの人々を戦場に送っていった過ちを確認した上で、

この「戦争法案」は平和憲法を投げ捨てるだけでなく、私たちの真理とする「教え」に全く背くものである。

今こそこの暴挙に対して、私たち宗教者・僧侶・門徒は、自らが信仰に生きる「証し」として、双手をあげて立ちはだかる決意である。

とアピールを発した。

私たち宗教者がすべきことは、再び戦死者の儀礼（慰霊）を司ることではない。今私たちがなすべきことは、新たな戦死者を生み出さない国を求めることである。

今一度、各地からの参集を願います。

呼びかけ人

宮城泰年（聖護院門跡門主・日本宗教者平和協議会代表委員・宗教者九条の和代表世話人）／山崎龍明（「戦争法案」に反対する宗教者の会代表）／長田浩昭（原子力行政を問直す宗教者の会代表）／小武正教（念仏者九条の会代表）／國分大慶（真宗大谷派九条の会）／小橋孝一（日本キリスト教協議会議長）／勝谷太治（日本カトリック正義と平和協議会会長）／河崎俊栄（立正平和の会理事長）／石黒友大（お題目九条の会会長）／石橋純誓（非戦平和を願う真宗門徒の会）／矢野太一（天理教平和の会代表）／伊勢谷功（2000年東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動実行委員会代表）／菅原龍憲（真宗遺族会代表）／吉田吉男（日本キリスト者平和の会代表委員）

賛同団体

念仏者九条の会、真宗大谷派九条の会、戦争法案に反対する宗教者の会、2000年東西本願寺を結ぶ非戦・平和共同行動実行委員会、原子力行政を問直す宗教者の会、宗教者九条の和、平和をつくり出す宗教者ネット、平和を実現するキリスト者ネット、日本カトリック正義と平和協議会、基地のない沖縄をめざす宗教者の集い、立正平和の会、お題目九条の会、日本宗教者平和協議会、日本キリスト者平和の会、非戦平和を願う真宗門徒の会、天理教平和の会、真宗遺族会、金光教非戦平和ネット

■日時 **8月24日**（月） 14:00 戦争法案に反対する宗教者・門徒・信者全国集会
17:00 国会前講義祈念行動

■場所 **星陵会館 大ホール**
（東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅6番出口より徒歩3分
東京メトロ千代田線 国会議事堂前駅5番出口より徒歩5分）

衆議院第二議員会館前



【事務局】

長田浩昭 〒669-2213 兵庫県篠山市中野155

090-7350-6332 FAX079-594-2740 houdenji0813@ares.eonet.ne.jp

小武正教 〒728-0003 広島県三次市東河内町237

080-5233-3429 FAX0824-63-8042 odake@orange.ocn.ne.jp

※呼びかけ人 呼びかけ団体は7月28日現在